

令和6年度 都城リハビリテーション学院自己評価報告書

1. 教育理念・目標、入学者受け入れ方針、教育課程編成方針、卒業認定方針

(1) 教育理念・目標

豊かな教養及び高度な専門知識と技術を身に付けるとともに、チーム医療・多職種連携においてはコミュニケーション能力を発揮して、地域社会に貢献できる人材を育成する。

(2) 入学者受け入れ方針

- ・人の尊厳を守り、感謝を忘れない人
- ・人の生命や地域・国際社会に深い関心をもつ人
- ・観察力があり、物事に積極的に取り組むことができる人

(3) 教育課程編成方針

- ・基礎教育、専門基礎教育および専門教育において医学・医療の基礎を学び、理学療法の実践と発展に寄与できる力を養います。
- ・豊かな人間社会性、医療人に必要な倫理観や国際的視野を養うため、基礎教育科目と専門科目とを効果的に配置しています。
- ・チーム医療・多職種連携等に即した科目を配置しています。
- ・観察力の向上を目的とし、評価学・実技を重視した科目を配置しています。
- ・コミュニケーション能力の向上を目指した科目を配置しています。

(4) 卒業認定方針

- ・豊かな人間性とグローバルな視野を持ち、地域社会に貢献できる。
- ・チーム医療・他職種連携においてコミュニケーション能力を発揮することができる
- ・自律して基本的な理学療法を実施できる。

2. 本年度の重点目標

- (1) 学年間での交流を深め、気持ちの良い挨拶を心がける。
- (2) 学生の理解度に合わせた、少人数制の補習・補講を行う。
- (3) 講義に意欲的に参加し、自ら学べる学生を育てる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価【4：十分評価できる 3：やや評価できる 2：やや不十分である 1：不十分である】

(1) 教育理念・目標、入学者受け入れ方針、教育課程編成方針、卒業認定方針

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, … 2,	ほぼ適切 不適切	… 3 … 1
教育目的・教育目標・育成人材像は定められ、周知されているか。	④	3	2	1
学校の特色は明確にされているか。	④	3	2	1
地域社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4	③	2	1

① 課題

教育目的や教育目標は周知されているものの、地域社会ニーズ等をふまえた目標が不足している部分がある。

② 今後の改善方策

各地域や施設の特徴に応じた課題やニーズを聴取し、今後の学院における将来構想を策定し学校関係者評価委員会等で助言を頂く。

(2) 学校運営

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
教育目的等に沿った運営方針は定められているか。	④	3	2 1
運営方針に沿った事業計画は定められているか。	④	3	2 1
運営組織や意思決定機能は明確にされ、有効に機能しているか。	④	3	2 1
人事や資金での処遇に関する規定等は整備されているか。	4	③	2 1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	④	3	2 1
教育活動等における情報公開が適切になされているか。	4	③	2 1

① 課題

② 今後の改善方策

自己点検チェックシートや他己評価を用いて、年間 2 回教員面談等を行い殊遇に関する人事考課を行っている。Microsoft teams を用いて、業務効率化を図っている。

(3) 教育活動

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
各学科目標は対応する業界の人材ニーズに向けて方向づけられているか。	4	③	2 1
教育理念や各学科目標等に沿ったカリキュラムが体系的に編成されているか。	④	3	2 1
関連する企業・施設等との連携により、カリキュラムの作成や見直しが行われているか。	4	③	2 1
キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫等が行われているか。	④	3	2 1
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	④	3	2 1
各学科の学習時間は確保されているか。	④	3	2 1
各学科の教育到達レベルは明確にされているか。	4	③	2 1
授業評価の実施・評価体制はあるか。	④	3	2 1

成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	④	3	2	1
教師のスキルアップや指導力向上の研修が行われているか。	④	3	2	1

① 課題

授業評価について、学生による評価は Google フォームを使用して実施している。令和 5 年度は、学年によっては、回答率が 60%程度と低くなっていたが、令和 6 年度は終礼時にアンケート調査を行ったため、ほぼ 100%の回答率となっている。

② 今後の改善方策

学科会議での決議で、令和 8 年度よりカリキュラム改訂を行う。理学療法学分野では、予防・健康分野の職域も増えてきていることから、予防やトレーニング、スポーツ分野の講義を増やしていく。

(4) 教育成果

評 価 項 目	適切 … 4, ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2, 不適切 … 1			
就職率の向上が図られているか。	④	3	2	1
資格取得率の向上が図られているか。	④	3	2	1
全員進級への取組がなされているか。	④	3	2	1
退学率の低減が図られているか。	4	③	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	③	2	1

① 課題

進級や退学者を出さないための取り組み（学生面談や教員間での情報共有、保護者への連絡）を行っており退学率は低減している。

② 今後の改善方策

退学率の低減については、適宜、面談等で学生状況を把握するとともに、理学療法士を目指す意思を確認することや学ぶ意欲を高めるような講義・演習・実技科目を取り入れている。長期休暇後に退学意向を示す学生もいるため、普段のコミュニケーションを大切にしている。

(5) 学生支援

評 価 項 目	適切 … 4, ほぼ適切 … 3 やや不適切 … 2, 不適切 … 1			
就職・進学に関する支援体制は整備されているか。	④	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか。	4	③	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4	③	2	1

学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4	③	2	1
学生自治会活動等への支援体制はあるか。	④	3	2	1
高校との連携によるキャリア教育の取組が行われているか。	④	3	2	1
保護者と適切に連携しているか。	④	3	2	1
卒業生への支援体制はあるか。	4	③	2	1

① 課題

卒業生への支援体制について、就職面での実績はあるが、知識・技術面での支援は行えていない状況。

② 今後の改善方策

同窓会を設立し、定期的な交流会や研修会等を企画していきたい。

(6) 教育環境

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備され、適切に管理されているか。	④	3	2 1
学外の実習施設等について、十分な教育体制を整備しているか。	4	③	2 1
防災に対する体制は整備されているか。	④	3	2 1

① 課題

学外の実習施設において、机やロッカー等が整備されていない施設がある。

② 今後の改善方策

実習施設は、指定規則で示されている基本的な環境整備に努めて頂き、実習地訪問等で教員が確認するようとする。

(7) 学生募集と受け入れ

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
学生募集活動は適正に行われているか。	4	③	2 1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	④	3	2 1
学生納付金は妥当なものとなっているか。	4	③	2 1

① 課題

入学金については、指定校推薦・推薦入学者への奨学資金が多額となっている。

② 今後の改善方策

入学者確保のために入学金の奨学制度を設けているが、今後、奨学制度についても見直していく必要がある。

(8) 財務

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4	③	2 1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	④	3	2 1
財務について会計監査が適正に行われているか。	④	3	2 1
財務情報公開の体制整備はできているか。	④	3	2 1

① 課題

② 今後の改善方策

令和 5 年度入学者を頂点として、徐々に入学者数が減ってきている状況であるが、学校経営は安定期を迎えている。

(9) 法令等の遵守

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	④	3	2 1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	④	3	2 1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	④	3	2 1
自己評価結果を公開しているか。	④	3	2 1

① 課題

特になし。

② 今後の改善方策

(10) 社会貢献

評 価 項 目	適切 やや不適切	… 4, ほぼ適切 … 2, 不適切	… 3 … 1
地域に対する公開講座・社会訓練の受託等を積極的に実施しているか。	④	3	2 1
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	4	③	2 1

① 課題

② 今後の改善方策

今後も、宮崎県理学療法士会の研修会講師や学会座長、高等学校への講師派遣等を積極的に行っていく。